

令和5年度

会 計 帳 簿

1 ページ

月日	支出 書 番号	摘 要	収入額	支払額	残額	費 目							
						研修会・ 会議費	資料購入及 び作成費	広報費	使用料及 び借上料	通信運搬費	旅費及び 交通費	事務雑費	会派共用費
6	7	0001 政務活動費（5月6月分）	140,000		140,000								
7	14	0002 政務活動費（7月8月9月分）	210,000		350,000								
10	13	0003 政務活動費（10月11月12月分）	210,000		560,000								
1	15	0004 政務活動費（1月2月3月分）	210,000		770,000								
3	9	0005 障がい児医療的ケア児を育てながら働く親と就労 研修会参加		28,780	741,220						28,780		
3	27	0006 市政報告チラシ作成・印刷代		341,000	400,220			341,000					
		0007			400,220								
		0008			400,220								
		0009			400,220								
		0010			400,220								
		0011			400,220								
		0012			400,220								
		0013			400,220								
		0014			400,220								
		0015			400,220								
		0016			400,220								
		0017			400,220								
		0018			400,220								
		0019			400,220								
		0020			400,220								

預金利息	0
------	---

合 計	0	0	341,000	0	0	28,780	0	0	369,780
-----	---	---	---------	---	---	--------	---	---	---------

日付：2024年4月17日 議員名： 向井 由美

政 務 活 動 費 支 出 書

支出書番号

5

会 派 名	無所属	令和6年3月9日 発行	
		令和5年度	
議 員 名	向井 由美	費 目 旅費及び交通費	

下 記 の 金 額 を 支 出 す る 。

	百	拾	万	千	百	拾	円
金 額		¥	2	8	7	8	0

ただし
障がい児医療的ケア児を育てながら働く親と就労 研修
会参加

備 考

・ 按分による場合 政務活動費充当額（上限額がある場合その額）

円

支払い額 按分率

円 × / = 円

・ 広報紙については、支出書に印刷物見本を添付すること。

・ 図書を購入する場合は、図書名を明記すること。

図書名（

(参考様式)

領 収 書 等 貼 付 用 紙

支出書番号

0005

西日本旅客鉄道株式会社

京都駅

領収書

2024/03/09 08:36:11

登録番号: T1120001059675

引-№. YE0749174

西村 ゆみ 様

金 額 ￥14,390

ただし、乗車券類
(消費税等10%を含む)
上記の金額を領収しました。

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

領 収 証

2024年 3月 9日

西村 ゆみ 様

金14,390円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

東京301 No.000002

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 大 淀
税 務 署 承 認 済

参考様式

政務活動実施報告書

令和 6 年 3 月 9 日

(宛先)高槻市議会議長

議員名 西村ゆみ



(又は会派名及び代表者名)

下記のとおり実施したので報告します。

実施日時	令和 6 年 3 月 9 日(土)~令和 6 年 3 月 9 日(土) 13 時 00 分 ~ 17 時 00 分
実施場所	朝日新聞厚生文化事業団
目的	☒ 研修会・会議 (参加者 人) ☐ 視 察 ☐ 調 査 ☐ その他 () *いずれかにチェックを付けてください。また、「その他」の場合は、その内容を記入してください。
活動の概要	引継ぎに言及いたします

*参考となる書類があれば、添付して下さい。

0005

様式第11号（その1）

出張実施簿（管外）

令和6年3月9日

高槻市議会議長 様

議員名 西村やみ 

下記のとおり出張したので報告します。

出張の期間	令和6年3月9日(土)～令和6年3月9日(土)		
出張先	障害児の権利擁護を目的とする児童福祉施設 京友学舎 朝日新聞 厚生文化事業団		
出張の目的	研修会・会議 視察 調査 その他（ ） ＊いずれかに○を付けてください。また、その他の場合は、その内容を記入してください。		
旅費額	交通費	宿泊料	合計額
	28,780 円	0 円	28,780 円
参加費等その他必要な経費	0 円		
費用総額	28,780 円		

＊ 参考となる書類があれば、添付して下さい。

高槻 → 新橋

0005

2024/03/09(土) 12:00 到着

印刷

09:01発 → 11:49着 総額 14,390円					
所要時間 2時間48分 乗換 2回 距離 537.1km					
経路		乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
○ 高槻					
09:01-09:14 13分	JR JR	JR京都線新快速(近江今津行)	前・後	8,580円	21.6km
乗換9分 待ち1分	○ 京都 2番線着 12番線発				
09:24-11:36 132分	新	のぞみ316号(N700系) (東京行)	中央	↓ 指定席 5,810円	513.6km
乗換7分 待ち4分	○ 東京 15番線着 10番線発				
11:47-11:49 2分	JR JR	東海道本線(東日本) (小田原行)	中央	↓ 普通車	1.9km
○ 新橋 1番線着					

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。

連続セミナー 障がい児・医療的ケア児の親と就労
第3回

多様性を認め合う 風通しのよい社会をめざして

障がい児や医療的ケア児は、成長してもひとりで外出したり、留守番をしたりできるようになるとは限りません。子の年齢で区切ることができない、終わりが無い障がい児の育児と仕事の両立は大変なものです。こうした困難さを相談する相手はなかなか見つからず、ひとりで抱え込みがちです。

障がい児や医療的ケア児を育てる親が仕事をあきらめなくてもいい、多様性を認め合う風通しのよい社会になることをめざして、このセミナーでは、障がい児育児と仕事の両立について取り巻く現状と課題を共有し、そこから見える必要な仕組みや支援制度について考えます。

第3回は、政治や労使などの視点から、だれもが暮らしやすい風通しのよい社会のあり方について、お話を伺います。質疑応答の時間も設けます。連続セミナーは今回が最終回です。

Childcare and Work

2024年 3月9日(土) 13:00~15:05

オンライン開催 (Zoomを使用します) **無料** どなたでも参加いただけます。

講師 (予定)



医療的ケア児の母になってみて、国会議員として
～野田さんに聞いてみよう！ 育児と仕事の両立どうしてる？

野田聖子さん

衆議院議員

障がい児及び医療的ケア児を育てる親の会顧問



多様性を認め合う風通しのよい社会をめざして

富田哲郎さん

東日本旅客鉄道会長、経団連審議会議長、労働法規委員長
私立特別支援学校愛育学園理事長



誰もがいきいきと働き暮らす共生社会の実現に向けて

神保政史さん

電機連合中央執行委員長

お問い合わせ先 セミナー事務局 work-parenting@asahi-welfare.or.jp

主催：障がい児及び医療的ケア児を育てる親の会、社会福祉法人 朝日新聞厚生文化事業団

朝日新聞厚生文化事業団

第3回 多様性を認め合う風通しのよい社会をめざして



司会：市川亨（共同通信社特別報道室編集委員）



Program

- | | |
|-------------|--|
| 13:00~13:05 | ごあいさつ
是永一好 朝日新聞厚生文化事業団業務執行理事
工藤さほ 障がい児及び医療的ケア児を育てる親の会会長、こども家庭審議会成育医療等分科会委員 |
| 13:05~14:00 | 医療的ケア児の母になってみて、国会議員として～野田さんに聞いてみよう！
育児と仕事の両立どうしてる？ 野田聖子さん |
| 14:00~14:05 | 親の会の活動、取り組みについて 工藤さほさん |
| 14:05~14:35 | 多様性を認め合う風通しのよい社会をめざして 富田哲郎さん |
| 14:35~15:00 | 誰もがいきいきと働き暮らす共生社会の実現に向けて 神保政史さん |
| 15:00~15:05 | まとめ |

Profile

「障がい児及び医療的ケア児を育てる親の会」

知的障がいや発達障がい、肢体不自由や難病、医療的ケア児など様々な障がいや疾患のある子たちを育てながら、働く親たちの会です。子の年齢は乳幼児から社会人まで幅広く、仕事との両立のための工夫や、当事者ならではの育児の悩みに関する情報交換、企業内に障がい児・医療的ケア児の育児支援制度を創設してもらうなど、仕事と育児の両立を可能にするための働きかけをし、実現もしてきました。朝日新聞社内の親たち8人で2016年11月に発足しました。現在、マスコミのほか金融、メーカー、公務員、団体職員など様々な職場で働く親たち約300人が参加しています。親の死後も子の生涯にわたり扶養しなければと、経済的な備えをしておきたいと思ったり、死別や離別により一人で子育てをしている人もいたり、働き続けなければならない切実な諸事情を抱えた人も多く、働きたいけれど働けなくなった人も参加しています。2022年4月に日本新聞労連共催でオンラインによる業界初の実態調査報告会開催、2022年9月厚労省「障害児通所支援に関する検討会」、2022年12月医療的ケアが必要な子どもの支援に取り組む超党派の国会議員らの勉強会「永田町子ども未来会議」、2023年3月厚労省「今後の仕事と育児・介護の両立支援に関する研究会」にてヒアリングをしていただきました。



工藤さほさん

ご入会フォーム



Facebook



申し込み方法

- 朝日新聞厚生文化事業団HPの申し込みフォームからお申し込みください。
- 申し込み受付期間：2月29日（木）まで。

参加者には、開催前日までに登録のメールアドレス宛に参加用URLをお送りします。

申し込みフォーム



1. 参加セミナー名

連続セミナー 障がい児や医療的ケア児を育てながら働く親と就労 第三回目

主催：障がい児及び医療的ケア児を育てる親の会、朝日新聞厚生文化事業団

2 参加目的・背景

障がい児や医療的ケア児を育てながら働こうとする親の前には、両立を続けるためのハードルが幾重にも立ちはだかっています。障がい児や医療的ケア児をもつ親が仕事を諦めなくてもいい社会になるようこのセミナーを通じて、障がい児育児と仕事との両立について必要な仕組みや制度について考えるために参加しました。

3.参加者

親の会に参加される当事者70名、衆議院議員野田聖子さん、J R東日本会長富田哲郎さん、産別労組連合中央執委員長、神保政史さん、オンラインでの参加者500名

4. 活動内容

2023年3月12日

時間	内容
13:00～13:05	ごあいさつ 藤井龍也（朝日新聞厚生文化事業団理事長）
13:05～14:00	野田聖子さん 医療的ケア児の母になってみて、国会議員として ～野田さんに聞いてみよう！ 育児と仕事の両立どうしてる？
14:00～14:05	工藤さほさん 親の会の活動、取り組みについて
14:05～14:35	富田哲郎さん 多様性を認め合う風通しのよい社会をめざして
14:35～15:00	神保政史さん 誰もが生き生きと働き暮らす共生社会の実現へ
15:00～15:05	まとめ
15:30～16:30	交流会

5. 研修に参加した成果について

2023年12月に開かれた厚生労働省労働政策審議会雇用環境・均等分科会の両立支援策の中に障がい児や医療的ケア児を育てながら働く親らへの個別ニーズの聞き取りと配慮を求める視点が求められ、2024年3月育児・介護休業法の改正法案が会期中の通常国会に提出されたことを知り、改めて通学支援の制度化を高槻市になぜ必要なのか？政策提言する目的とその意味について理解できた。また医療的ケア児においては、各都道府県に医療的ケア児支援センターを設置する義務はあるものの、センターの役割の点では、まだ情報が乏しく

親御さんたちが求めている支援を受けることができない課題が多々あることを知ることができた。そのため高槻市が作成している医療的ケア児支援マップについて改めてこの内容で本当にいいのか今後、見直すための新たな知見を得た。

最後に民間企業の誰もがいききと働きクラス共生社会の実現に向けての動向も学ぶことができた。

7. 今後について

2023 年 12 月議会より私が提言をしている通学支援の制度化を引き続き市に訴えていく。

一方で、医療的ケア児においては「離職防止」の視点で通学支援制度化がされているものの、医療的ケア児を育てる過程で就労困難になっている。働きやすい環境を整えていく重要性を知り、改めて市から声を上げて変えていきたいと思った。

0005

2023年3月12日

高槻市議会事務局御中

高槻市議 西村由美様

平素大変お世話になっております。

3月9日に今年度最終回となる、障がい児や医療的ケア児を育てながら働く親と就労のための連続オンラインセミナー「多様性を認め合う風通しのよい社会を目指して」を開催いたしました。

原則オンラインとなっておりますが、会場にも親の会のメンバーの当事者が70人近く参加し、会場から講師にお越しいただいた衆議院議員野田聖子さんや、JR 東日本会長の富田哲郎さんや、産別労組電機連合中央執行委員長の神保政史さんに質疑応答をしました。その後、情報交換や親睦を兼ねてささやかではございますが、交流会を開きました。

西村様におかれましては、当事者でもあります。高槻市議のお立場から、障害児やその家族のための政策や法律を立案される立場でもいらっしゃると思います。親の会は手弁当で運営しているため、交通費をお出しすることができず心苦しかったのですが、ぜひ、会場にお越しいただき、さまざまな障がいや疾患のあるお子さんを育てながら働く親たちの苦労や直面している課題について、耳を傾け、意見交換していただけたら、ありがたく、西村様に、以前お目にかかった際に事情を説明申しあげ、ご招待申しあげました。当日はNHKをはじめ、メディア各社も取材に入りました。

年度末のお忙しい時期にもかかわらず、会場に足をお運びくださり、心から感謝申し上げます。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら、いつでもお気軽にご連絡くださいませ。

障がい児及び医療的ケア児を育てる親の会
工藤さほ

携帯

メール

政 務 活 動 費 支 出 書

支出書番号 6

会 派 名	無所属	令和6年3月27日 発行
		令和5年度
議 員 名	向井 由美	費 目 広報費

下 記 の 金 額 を 支 出 す る。

	百	拾	万	千	百	拾	円
金 額	¥	3	4	1	0	0	0

ただし

市政報告チラシ作成・印刷代

備 考

・ 按分による場合 政務活動費充当額（上限額がある場合その額）

円

支払い額

按分率

円 ×

／

＝

円

・ 広報紙については、支出書に印刷物見本を添付すること。

・ 図書を購入する場合は、図書名を明記すること。

図書名（

0006

領収書

No. 2024_02351

2024年3月27日

西村ゆみ市議会議員 様

¥341,000-

(内消費税等 ¥31,000-)

但し

上記正に領収致しました

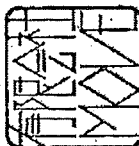
チラシ作成(デザイン・加工・修正等)及び政策チラシ印刷代

収入

印紙

MOVE

有限会社MOVE
登録番号:T5160002008987
代表取締役 田中 敏幸
〒526-0013
滋賀県長浜市新庄寺町152
TEL 0749-53-2434 FAX 0749-53-2435



担当者印



金額の内訳

税率	税抜金額	消費税額等
10%	¥0-	¥31,000-

西村ゆみ市議会議員 様

納品書

2024年3月26日

No. 2024004053

MOVE

0006
有限会社MOVE
〒526-0013
滋賀県長浜市 新庄寺町152
TEL 0749-53-2434
FAX 0749-53-2435
担当:



検印2	検印1	担当者印

第一回市政報告チラシ

合計金額	消費税
¥ 341,000-	¥ 31,000-

商品コード	品名	数量	単位	単価	金額	備考
D_D01	チラシ作成 基本デザイン	1	式	190,000	190,000	修正回数10回まで
D_D04	素材写真・画像加工費	1	式	20,000	20,000	
D_D02	チラシ作成 修正対応	1	式	50,000	50,000	修正 15回実施
D_D02	ポスティング用政策チラシ印刷代	10,000	枚	5	50,000	
A4チラシ・フライヤー 両面カラー印刷 マットコート70kg						
				小計	310,000	
				消費税	31,000	
				合計	341,000	

第1回市政報告

0006

西村ゆみ



高槻市
市議会議員
(無所属)

編集・発行 〈電話〉080-4564-3597
西村ゆみ 〈メール〉staff@yumi-nishimura.com

6月12月の議会において、市民の方からいただいた改善要望について調べてきたことや、なぜ市のサポートが無いんだろうと問われてきたことを議会質問いたしました。

学級閉鎖問題

急な学級閉鎖時に罹患が無いことが確認できる児童に対しては、学童や保育教室の解放をお願いしたい。

市からの
回答

ファミリーサポート制度があるので
そちらの利用検討をしてほしい。

ファミリーサポートの利用で問題が解決するのか継続して調査、対応に対する質問をしていきます。

障がい児の通学移動支援

豊中市や枚方市では障害児の通学移動支援制度を導入している。高槻市はどのような基準、制度となっているのか？

市からの
回答

個別判断している

児童の通学移動支援は、障がい児を持つ親にとってどれほどの学習支援に繋がるかをさらに訴え、個別判断の基準の開示などを継続して質問していきます。

広報たかつきについて

誌面構成で、情報を「シルバー向け」「子育て世代」「全世代」と世代別に案内を分けてほしい

市からの
回答

検討していく。また「子育て世代」向けにはWAIWAIカフェでも通知している。そちらの利用検討をしてほしい。

現在の誌面は他市と比べてもとても充実している。だからこそ、情報がとても多く、こぼれてしまう情報がとても残念である。そのため「読み手が欲しい情報提供」になるように今後も要望を続けます。またWAIWAIカフェの認知度も上げる活動もしていきたいと考えています。

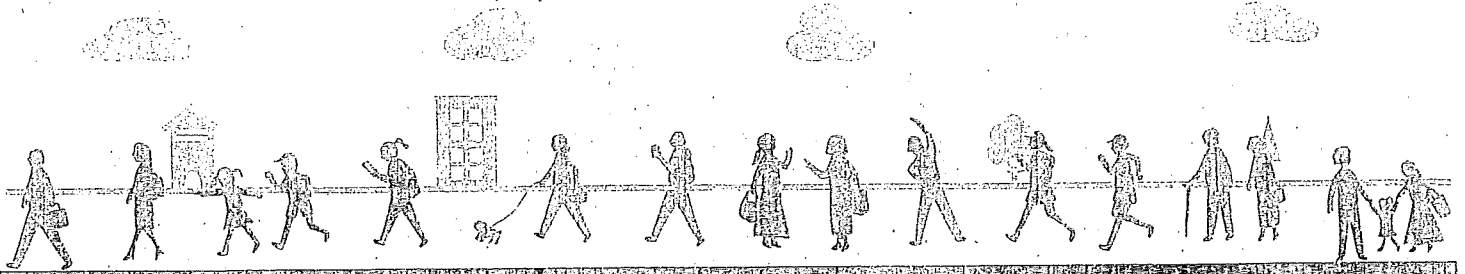
高槻阪急近隣の駐輪問題

病院付近での歩道での駐輪問題について、市としてどのように指導されているのか？

市からの
回答

病院には有料駐輪場を案内してもらっているが、駐輪の有無は確認しようがない。子供と一緒に近くに停めたい希望もあるので、マナーをお願いするしかない。

育児中は病院の近くに駐輪したくなる気持ちはわかりますが、そこは公道の歩道。視覚障がい者が点字板を歩けず、けがの不安もあります。やさしい街になるには、自分だけの目線ではなく、多方向の視点が大切だと思います。



委員会活動について

議員活動も約1年経ち、市民の皆様からのお声をいかに市政に活かしていくか頑張ってきました。

これまでの市民目線、働くママ目線、障がい児を持つ家族目線を大事にして色々な市政について学習してきました。

今年度は福祉企業委員会に属し活動して参りました。



介護保険給付の割り当てについて

福祉企業委員会で補正予算の内容を確認したところ、介護保険給付の割り当てが計算的に行われていましたが、現実的に給付希望者のエースにマッチしているのかどうかの勘案がされているのか不明でした。これまでその相談と実績等の比較等のデータを取っていなかったとのことで今後は相談に対してミスマッチが無いよう、過不足のない給付をしてほしいと要望しました。

出産一時金の効果について

高槻市では国から支給される出産一時金42万に追加して10万円の出産一時金の給付を行っております。この追加支援によって出産意欲への変化はどれくらいあったのでしょうか？

これまでそういったデータの集計をしていなかった。今後は検討したいといってもらえましたが、そもそも市の税金を使った事業については投資効果を測る事は大事かと思います。この支援金があっても高槻の出生率は上がっていないのです。まだまだ安心した出産育児ができる環境とは言えないからではないでしょうか？

補正予算のシステム改修費2000万円について

2000万も掛けるシステム改修ってどういったものなのでしょうか？とお聞きしたところ、障害福祉サービスの令和6年度報酬改定などに対応するためシステムの改修で、現在、厚生労働省に設置されている報酬改定検討チームにおいて、各サービスの在り方や基準などについて検討されているところですが、国からの指導で2000万円も投資をしているのに「検討しているところ」で導入後すぐに使いこなせて市民へのメリットがあるものでしょうか？

お問合せ先
西村ゆみ

〈 電 話 〉 080-4564-3597
〈 メ ー ル 〉 staff@yumi-nishimura.com

高槻市民の方で何かお困りごとや
相談などございましたら、お電話
やメールにてご連絡ください！